

平成十四年度 二松學舎大学人文学会役員（五十音順）

会長 針原孝之

運営委員長 川久保廣衛

運営委員 塩田今日子・張明輝

野村邦近・望月郁子

研究委員長 野村邦近

研究委員 改田明子・佐藤保

塩田今日子・芹川哲世

高柳幸雄・寺山葛常

平野あい子

編集委員長 望月郁子

編集委員 浅野進太・五井信

椎木伸治・谷口貢

張明輝・増田裕美子

山口直孝・横須賀司久

吉崎一衛

森野崇

菅根順之・難波正久

△編集後記▽

63輯より70輯まで、八輯の編集をすませ、四年に渉る編集委員長の任を終える。最後の一年は仮校舎と沼南とを往き来しながらの作業であったが、非常勤助手の方々の臨機応変・势力的な対応のおかげでのりきれた。

移転を機に、『人文論叢』の既刊分を合体整本した。

本学が他大学に誇れるのは、学内学会誌を年二回出し続けていることである。大学院紀要『二松』を加えて、論文投稿のチャンスが年三回保証されている。完璧な論文がいきなり書けるものではない。何篇か書くうちに進歩する。『人文論叢』は、そのP.E.IIの場であっている。『人文論叢』を支えるのは、学生の研究意欲である。自分であまあ納得のいく論文が書けたら、下手でもいい、積極的に投稿して欲しい。なお、査読者には、学生の下手なところ、間違っているところへの、誠意ある指導——仮に、「不可」とされても執筆者に納得のいく指導——をお願いする。

人文学会は、会員の学会費によって運営される独立した組織体である。『人文学会事務局』が、今年誕生し、湘南の2601室に在る。これを独立させることが急務である。

学会の発展を祈る。

編集委員長 望月郁子